



2月6日より2011年度スタート

キッズラボでは2月6日より2011年度がスタートいたします。すでにご案内しておりますように、来年度は本年度とは少し形を変えて、さらに「本物を体験する」、そして、その体験を「自分のものとして記録し」「科学的応用力」をつけることを目標とし、各機関の協力を得ながら、さらにより良い環境作りに励んでまいります。

本年度までも、「ロジカルマス」「論述作文」というコースで「数学教育」と「論文を書ける力」の育成を目指してまいりました。本来これらのコースを独立させることでより充実させていくはずでしたが、やはり記述力については年々低下の一途をたどっており、やはり原点に帰って、すべてを実験の授業内で行っていくこととなりました。そのため、授業時間も2010年度の70分間(週1コース)より80分とし、数に対する感覚や単位の意味、図形を中心とする証明などをキッズラボコースの授業の中で取り入れてまいります。

また、記述についてもまずは自分の意見を述べる機会をより多く作り、様々な意見を聞くこと、意見を戦わせ自分の意見をよりよくまとめ伝えることを目指していきます。

これらを通して、お子様のもつ長所をさらに伸ばし、さらにさまざまな分野に興味関心を持っていただけるようスタッフ一同尽力して参ります。皆様にはご理解いただき、今後ともキッズラボへのご理解、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、現在新年度生を募集中ですが、各クラスとも定員に達し次第締め切らせていただきます。お申込はお早目をお願い申し上げます。校舎による開校クラス、時間割などの詳細につきましては、お気軽にキッズラボ本部事務局までお問い合わせください。

2011年1月

月	火	水	木	金	土	日
					1 休	2 休
3 休	4 サイエンスキャンプ	5 冬期講座	6 in 真冬の北海道 冬期講座	7 スマスイ	8	9 豊中月1 西宮月1
10	11 後期第1	12 6回目授業	13 説明会	14 説明会	15	16 西宮キュレ・KBS 豊中SE
17 休	18 後期第1	19 7回目授業	20	21	22	23 豊中キュレ・テトメ 西宮SE
24 休	25 後期第1	26 8回目授業	27	28	29	30

2011年2月

月	火	水	木	金	土	日
	1 休	2 休	3 休	4 休	5 休	6 月1
7 休	8 前期第1	9 1回目授業	10	11	12	13 月1
14 休	15 前期第2	16 2回目授業	17	18	19	20 月1 KBS月1
21 休	22 前期第3	23 3回目授業	24	25	26	27 ナイトリフ
28 休	3/1 前期第4	2 4回目授業	3	4	5	6 月1

野外活動のご報告

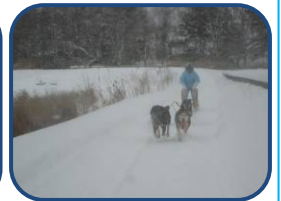
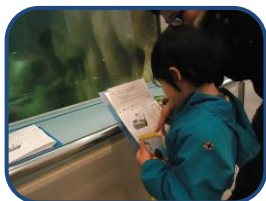
「再発見!日本の生態系!」をテーマに行ってきた2010年度の野外活動も、1月に実施された北海道キャンプを最後に無事に終えることができました。専門機関との相互関係もさらに深め、2011年度に向けて、今年度の反省を生かしつつさらに充実した内容にしていけるよう、スタッフ一同も務めて参ります。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました!

クリスマスイ

スマスイを訪れての特別クリスマス! クイズシートを持ってじっくりと大水槽とイルカやラッコ、ペンギン、アザラシについて観察し、飼育員さんからの特別解説を受けました。またイルカの水槽を訪れてえさやりも体験。間近でみるジャンプは迫力満点でしたね。冬らしい工作としてきらきら綺麗なスノードームも作りましたね。みんな工夫を凝らしての個性的な作品が仕上がりました。

真冬の北海道

今年初めて訪れた真冬の北海道! 現地の方は温かい冬とおっしゃっていましたが、そこはやはり北国ならではのマイナスの世界。かまくらでの一夜は特別な思い出になったのではないのでしょうか。犬ぞり体験では勇気を試される場面も!? みなさんの立派なマッシャー(犬ぞりを操る人のこと)ぶりにはお褒めの言葉も頂きましたね! そして旭山動物園では、野生の生き物と人間との関わりについて考えさせられました。しっかり頑張ったこと体験したことは必ず皆さんの力になっていますよ。経験の中で学んだことをこれからの場面でも生かしていきましょうね。



Λ 入試問題演習【総合】

この1年間の総まとめとして、これまで行ってきたことを元に、自分で問題を解決していくトレーニングを行います。問題は、「気体」と「電気回路」になります。それぞれについて、問いに対して、どのような実験を行えば答えを導けるのか、自分で材料を考え、計画を立て、そして実際に実験を行います。さらに、実験で得られた結果についても、しっかりとまとめていきます。

Σ 入試問題演習【総合】②

前回に引き続き、問題解決のトレーニングを行っていきます。どのような実験をすればよいのか考えて、実際に実験を行い、その実験手順や結果について、しっかりとまとめていきます。今回の問題は「燃焼」と「金属」です。また、自分で問題を解くだけではなく、出題する側の立場にも立って問題を考えます。どこが重要なポイントになるのかも、しっかりと考え、理解を深めていきます。

《1》後期のまとめ【工作】①

後期の授業の中から、電気と温度を取り上げて復習し工作をつくりまします。乾電池と豆電球の関係について、もう一度自分で調べてみましょう。明かりのつけ方を確認したら、工夫をした工作を作ります。また、温度計の読み方も思い出してみましょう。

《2》後期のまとめ【工作】②

この季節特有の静電気について復習をしてみましょう。また、光の性質を思い出しての工作も行います。

《3》発表してみよう

いよいよトピメコースの総まとめになります。実験をひとつ選んで、自分なりにまとめて発表をしてもらいますよ！でも、心配しなくても大丈夫。先生と一緒にまとめていけばきっと上手に発表できます。自信をもって取り組みましようね。

1年間のまとめだね。
いよいよ来月からは、キッズラボコースだ！
とっても楽しみだね！



1月の キッズラボ I

《1》星座

星座とはどのようなものであるのかを学び、代表的な星座を学んでいきます。星に親しむことで、星の動きや太陽や地球の動きとの関係、方角についてなど天文の基本を覚えていきましょう。

《2》静電気を起こそう

静電気をおこしてその性質を探ります。どんなものをこすると静電気がおきやすいのかを実際に調べ、静電気によってものが吸い寄せられたり離れたりする現象を体験します。

《3》静電気って？

静電気には「+」「-」の性質がありますが、静電気の同じ符号を帯びたもの同士は反発します。この性質を利用し、空飛ぶ物体の工作を行います。遊びの要素を取り入れることによって静電気を身近に感じて学習します。

1月の キッズラボ II

《1》不思議なインク

ヨウ素水溶液の2回目の授業では、前回の授業をふまえて、ヨウ素溶液は重曹やクエン酸、塩酸など、様々な薬品に対してどのように反応するのかを調べます。また、ヨウ素テンブン反応を利用したものとして「不思議なインク」を作り、テンブンで描いた絵の上にインクを塗って、テンブンの変化を観察します。

《2》冬の星座

冬の星座で有名な「オリオン座」の空の位置について、星座シートを用いて考えていきます。この星座シートは、中学校で学ぶ座標の基本となっていますので、正確に点を打つことを身につけていきます。

《3》熱の移動

熱の伝わり方が液体、固体、気体で違うことについての復習をします。また、熱はどんなものからどんなものに伝わり、そのものの熱はどう変わるのかというのが今回のテーマです。ここでは、液体に焦点を絞り、実験を行います。

1月の キッズラボ III

《1》水素①

金属に酸をかけると気体が発生するという実験をします。今回は塩酸を使って水素を発生させ、水素には燃えるという性質があることを確認します。また、どんな金属が水素を発生させやすいのかも同時に調べていきます。

《2》水素②

前回に引き続き水素の発生の実験を行います。今回は金属に対して水酸化ナトリウムを加えて、どの金属から水素が発生するのか確認していきます。同時に、水酸化ナトリウムの潮解性や取り扱いについても復習します。

《3》消化

私たちは食べ物をお口から取り入れて自らのエネルギーとしています。しかし食べ物をそのままでは利用できないので、自分に合う形に変化させて取り入れていかなければいけません。その過程が消化です。今回はでんぷんが消化されるとどうなるのかを確認します。

1月の キッズラボ IV V

《1》化石

生物の長い進化の過程を知るために、なくてはならない資料のひとつが化石です。化石によって、想像もできないような生物が発見され、進化の過程が明らかになってきました。この化石、どのようにして作られるのでしょうか。観察を通して学んでいきます。

《2》酸化銅の還元

酸化還元反応として代表的な酸化銅を用いた還元反応を確かめていきます。酸化、還元とはどういう反応であるのかを復習し、還元剤・酸化剤とはどんなものであるのかを学びます。

《3》二酸化炭素の還元

前回の酸化銅の還元を踏まえ、次は炭素が酸素と結びついた二酸化炭素から酸素を還元していきます。この実験によってより酸化しやすいものが還元を促すことを学びます。